

平成28年度 備中県民局地域づくり推進賞 受賞者一覧

No.	地域	受賞団体名	代表者	受賞の対象となる取組
1	新見	公益社団法人 新見法人会 女性部会	部会長 藤野 真知	小学生を対象とした租税教室や絵はがきコンクールの実施に積極的に取り組み、租税教育を通じて次代を担う児童が地域づくりについて主体的に考える機会を提供することに貢献した。
2	倉敷	さくよう子育てカレッジ 実行委員会	委員長 くらしき作陽大学 学長 松田 英毅	子育て支援に関する講座や相談など、大学の専門知識を活かした質の高いサービスを提供するとともに、交流を実施するなど、地域・大学・行政の協働による子育てしやすい地域づくりの実現に向けて貢献した。
3	笠岡	災害時等栄養・食生活 相互支援ネットワーク	事務局 きのこ老人保健施設	災害時でも施設利用者に適切で安全・安心な給食を提供できるネットワークを構築し、自助と共助を組み合わせて地域の施設利用者が災害時にも安心して暮らせる体制づくりに貢献した。
4	笠岡	特定非営利活動法人 チームクローバー	理事長 円 慶江	グループホームの設置・運営や、食堂など多様な就労機会の提供により、精神障がい者の生活意欲と就労意欲を向上させるとともに、その自立を温かく見守り、支える地域づくりの実現に貢献した。
5	高梁	びほく農協桃部会	小林 三十二	安全安心な桃づくりのための品質管理の徹底や、桃の生産拡大のため新規栽培者確保に向けたPRに努めるとともに、地元幼児に桃の花を配布するなど、桃による地域活性化に貢献した。
6	総社	秦歴史遺産保存協議会	会長 板野 忠司	地域で忘れ去られようとしている歴史遺産を再発見し、電子媒体などにより広く情報発信するとともに、地元小学生を対象とした出前授業の実施により郷土愛を育む人材を育成するなど「歴史遺産」という地域資源の活用による地域づくりの実現に貢献した。
7	高梁	宇治地域まちづくり 推進委員会	東 志津夫	推進委員会が中心となって住民の意向を踏まえ、移住者受入体制の整備や地域の高齢者や若者の居場所づくりなど地域住民の総働による地域づくりの実現に向けて貢献した。